

### 一人人プールの 早期オープンを

**高橋議員** 一人人プールの来季夏オープンは、市民誰もが待ち望んでいる。一日も早く施設全体がオープンできるように、県へ積極的に働きかけていただきたい。また、今後の改修日程と本市の取組み姿勢について伺う。

**市長** 東日本大震災により、今夏に一人人プールの営業ができなかったことは、周辺施設や観光振興において、大きなダメージとなった。このため、八月に「栃木県井頭公園一人人プールに関する要望書」を栃木県知事等に直接手渡し、一人人プールの継続と早期改修並びに今以上に魅力ある施設となるようお願いしたところである。県では、来夏七月の一部オープンを目指し、比較的被害が少なく、人気の高い造波プールとちびっ子プール等の改修工事を今年度中に発注するとともに、平成二十五年七月の全面オープンに向け、努力していくことである。

くことのできない施設であるので、県民・市民の意見が反映され、今まで以上に魅力のある施設として早期に整備されるよう、連携を密にしていきたい。

### 斎場の維持管理と 再建計画は

**木村議員** 芳賀地区広域行政事務組合斎場は、昭和五十三年に建設され三十三年が経過している。老朽化と東日本大震災の影響により、利用する市民にとって非常に危険な状況となっているが、今後の維持管理と再建計画はあるのか伺う。

**市長** 芳賀地区広域行政事務組合が運営する斎場は、この度の東日本大震災で大きな被害を受けている。火葬炉のずれ、灯油配管の破損など火葬業務に支障をきたすものについては、早急な修繕が行われ、業務の早期再開が図られている。その他の修繕についても、順次、修繕工事を行っていくことである。今後の斎場の維持・管理については、予備の火葬炉が無いため、毎年度計画的に改修工事を行いながら、業務に支障をきたさぬ

よう平日頃からの点検・整備に努めることで、施設の延命化を図っていくことである。

また、新たな火葬場の建設については、現在、同組合で進めている広域ごみ処理施設が稼働後に、建設にかかる計画を検討していくことである。同組合の一員として斎場運営に関わる本市としても、市民の皆様が安心してご利用いただけるよう同組合に対し、意見を申し述べていく。

### 車輛デザイン変更で 真岡鐵道を「夢列車」に

**木村議員** 真岡鐵道の車輛は、現



真岡鐵道の車両

在のデザインとなってから久しくなる。歴史と文化に恵まれている沿線地域の特色を活かしたデザインやラッピングするなど「夢列車」に変身させてはどうか。また、土・日・祝日には、どの駅からでも乗り降りできる周遊券、つまり一日パスポート券を発行できないか。

**市長** 現在運行している車輛の外観は、平成十四年度からの車輛更新にあわせて、公募を行い、六百七十一点の応募の中から選定されたものである。車輛全体の外観変更については、車輛更新時に取組むことが、効率的、経済的であるため、平成二十八年の車輛更新にあわせて、公募などを含めて検討したいとのことである。車輛外観に沿線地域のPRを兼ねた小規模なラッピングなどをするということについては、今後、沿線自治体等の意見を聴きながら、研究していく考えであるとのことである。

また、一日フリー切符の発行については、真岡鐵道株が今年三月に策定した平成二十七年を目標年次とする「真岡鐵道経営計画」において、利用者の増員施策の一つとして掲げられているので、検討するものと考えている。

### 人事案件

任期満了に伴う、次の人事案件に対し、適任者と認め同意しました。

#### ◆人権擁護委員

横田 康子氏  
（真岡市横田）



### 政務調査費の削減

真岡市議会は十二月定例会において、市議会議員の政務調査費を約四割削減する議員案を提出し、可決しました。

これにより平成二十四年度は、政務調査費の年額が一人当たり三十三万円から、二十万四五百円に減額になります。

なお、この削減は平成十八年度から継続され、七年連続となります。